

幅広い分野の10科目

中央公民館では、知識の向上や技術の習得ができる好評の平成13年度第2期公民館講座・市民教養大学・テレビセミナーを開催します(下表参照)。

今回も幅広い分野から10科目を用意しました。ぜひご応募ください。

▽対象 市内在住・在勤・在学の方

▽受講料 無料。ただし、教材費などの費用は自己負担で、それぞれの講座の初回に納入

※定員を超えた場合には抽選。結果は、返信はがきで通知します。

申 往復はがきに希望する科目番号・科目名・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を必ず記入のうえ、往復はがき1枚につき1科目で〒243-0434上郷476-2中央公民館へ(8月20日(月)必着)

中央公民館 ☎232・3231。

平成13年度第2期公民館講座等一覧

講座	内容	期日	曜日	回数	時間	講師名	定員	負担金	
公民館講座	①郷土海老名を知ろうシリーズ5「海老名の石仏と古道を訪ねて」(市民企画講座)	9/14 10/19 9/21 10/31 9/28 11/7 10/5	金	7回	10:00 正午	海老名市文化財保護委員 井出 操 神奈川石仏の会事務局長 永瀬 隆夫	60人	保険料として60円 初回に納入	
	②韓国語入門 ～簡単な日常会話を身につけよう～	9/7 10/26 9/14 11/2 9/21 11/16 9/28 11/30 10/5 12/7 10/12 12/14 10/19	金	13回	14:00 15:30	アジア・アフリカ語学院 講師 徐 凡喜 (ソ・ボミ)	22人	教材費として2,700円 初回に納入	
	③爪の手入れと初歩のネイルアートを楽しむ① ～爪は健康のパロメーター～	9/28 10/12 10/12 10/26	金	各3回	10:00 正午	ネイルアーティスト 石井 順子	各20人	教材費として3,200円 初回に納入	
	④爪の手入れと初歩のネイルアートを楽しむ② ～爪は健康のパロメーター～	9/22 10/6 10/6 10/20	土	各3回	10:00 正午	同上	同上	同上	
	⑤分子栄養学と活性酸素 ～食生活と健康問題を科学的に考える～	9/2 11/25 9/24 12/9 10/7 12/16 10/21 11/4	日	8回	10:00 正午	9/24のみ(休)	県立海老名高校教諭 井手 俊次郎	60人	なし
	⑥一人でも歩ける神奈川ゆかりの古典文学Ⅱ	9/10 10/22 9/17 11/5 10/1 11/12 10/15 11/26	月	8回	13:30 15:30 青字 10:00～15:00	元県立高校校長 柳田 雅美	60人	保険料として60円 初回に納入	
	⑦オカリナの音色を楽しんでみませんか	10/15 11/26 10/22 12/3 10/29 12/10 11/5 11/12	月	8回	9:30 11:30	音楽家 杉山 雅彦	30人	教材費として5,000円 初回に納入	
	⑧フラダンスを楽しもう ～豊かに美しく踊りましょう～	9/5 10/24 9/12 10/31 9/19 11/21 9/26 11/28 10/10	水	9回	13:00 14:30	フラダンスインストラクター 宮部 ハル子	24人	教材費として100円 初回に納入	
	⑨素敵に生きる ～医学・財産・葬儀など各方面から考える～	9/14 9/21 10/5 10/12 10/12 10/19	金	5回	13:30 15:30	医学博士 西村 文夫 財産コンサルタント 葉山 俊夫 エンディングセンター理事 佐田 智恵子	60人	なし	
	⑩モンゴル人が語る蒙古襲来と北条時宗	9/29 10/6 10/13 10/20 10/27	土	5回	14:00 16:00	NHKチーフプロデューサー 阿部 康彦 大正大学大学院生 エルデニバートル	80人	なし	

会場は、中央公民館。ただし、⑦オカリナ教室は、文化会館が会場となります。

公民館講座等

9月開講のご案内

思いつくままに

この言葉は、正直申し上げて、「こんな四字の熟語があるのだろうか」と思いました。ですから、意味は、当然わかりません。実はこの娘さんが、ある女子大の機関誌に寄稿



飛耳長目

したタイトルの言葉だったので。世の中には、知らないことがたくさんありますから、「知らなかったこと」を少しも恥だとは思ってはいません。元国語科の教師であつても……。「ひじちようもく」と、そのまま音読みす

ることが正しいようです。辞書には「古い時代や遠方のことをよく見聞すること、また、その目と耳」とあります。使われている漢字は、たいへんシンプルでありながら響きも誠に美しく、その意味も、物事の観察に鋭敏なことを指す言葉であると思えます。

「明日は明日の風が吹く」とか「なるようになる」とか、他力・依存が当たり前になりつつある今の時代を生きている私たちにあっては、なぜか崇高な感じがします。

くよくよせず、時代や距離を超えた広い視野は、知らない世界やまだ見ぬ未来のリアルなイメージを私たちに与えてくれる。そして、その場限りの考えや解決に走るのではなく、これから生まれる想像力は、そうありたいという気持ちへつながり、私たちが一段高いところへ導いてくれるはずです。そして、明日も大事だが、将来を考える、つまり、前へ進む原動力につながることでしよう。

海老名市長 亀井 英一

夏休み歴史教室

まが玉作りに挑戦してみませんか



の職人になったつもりで本物そっくりのまが玉作りに挑戦してみませんか。

▽日時 8月23日(木) 午前10時～正午 午後2時～4時

▽場所 市役所703会議室

▽対象 市内小・象生と保護者

護者

▽定員 午前・午後各40人(先着順)

▽参加費 無料

▽持ち物 手拭きタオル

申 電話か直接生涯学習課(内684)へ。

海老名には、今から1700、1400年も前の多くの古墳や集落跡があり、いくつかの「まがたま」が見つかっています。このころの有力者は、職人に命じて美しいまがたまを作らせて首飾りにしていたようです。夏休みの1日、遺跡から出土したまがたまを見ながら、古墳時代

まがたまを見ながら、古墳時代



まちかどニュース

○：7月1日、第21回全日本バレーボール大会神奈川県大会(相模原市体育館)が行われ、男子の部(参加26チーム)で海老名ドルフィンズ(間宮和男監督、写真の7人)が準優勝を飾りました。

ドルフィンズ準優勝を飾る

電話で海老名の昔話が聞けます

8/13まで 第263話 辻飯

8/14～9/13 第264話 狐火

233・3333

みんなみんな

海老名むかしばなし



浜田源太郎氏の句碑

雲一つなき阿夫利嶺や、稲を刈るハナ

前者は本名伊波菊次郎(一八九七～一九九四)、下今泉の人。元村議。自邸玄関右手に「手の届く」ところに白寿木の芽吹く」の句碑を建つ。掲句は句集「草紅葉」より収録。

後者は本名井上ハナ(一九〇二～一九八五)、上郷の人。出身は現座間市で旧姓斎藤。句は句集「花筵」より抽出。麦踏み人の姿も今は見られない。稲刈りも手作業ではなくなった。移りゆく世の姿を、つくづく感じさせる俳句である。

阿夫利嶺の 晴れて赤門 眩志けり 源太郎

氏の姓は浜田、源太郎は本名(一九一三～一九九三)。元国家公務員。この句は玄関左手の句碑に刻まれているもの。無季の句であるが、むかしお上の許可を得て自宅に建てたという赤門を、連想しての作という。阿夫利との配合がよく、その家柄がしのばれる。

初富士や 閉むべき窓を 明け放ち 喜楽

元日の 富士の暮れ行く 莊嚴に のぼる

前者の本名は小沢新太郎(一八七九～一九六二)、杉久保の人。庵号南磯庵。自邸の南西隅に「ひと恋す 牡丹は見頃 けふあした」の句碑を建つ。掲句は小沢勉編「父南磯庵喜楽集」より採録。

後者は本名伊波登(一九二六～一九九三)、下今泉の人。元町議、元県議。句は、昭和三十八年海老名町(現市)文化協会が、社家の岡村静香氏の喜寿記念に贈った奉額句。

富士筑波 つなぎ合せし 霞かな 宝月

これは、明治四十年四月の飯山観音(厚木市)への奉額にある句。作者宝月氏の名の上に「今泉」とあるばかりで、他はわからない。句は、わが街海老名の丘から頭をめぐらし、虚の世界に遊んだ作品。

砂利船の 音荒々し 稲架抜けて 花信風

氏は本名座間晴吉(一八九九～一九六七)、金田(厚木市)の人。小田急本厚木駅助役を経て、厚木ナイロン株式会社社に勤務。句は「座間花信風句集」より収録。相模川の砂利採取は、橋脚及び河岸保護のため昭和三十九年に全面禁止になったが、これも一時期を画した郷土の一事象を、象徴した作といえよう。

以上、海老名を詠んだ人とその俳句作品の一端を紹介したが、過去の海老名を尋ねる際の、何らかの機縁となれば幸いです。

(池田 武治)